

今日のインテリア ~ 家具の配置変え ~

まんべんなく風が通るように、家具を動かしてみましょう。そのついでに家具の配置変えをすると、お部屋の雰囲気も変わって、新鮮な気分になりますよ。

■定位置を見直そう

ソファはここ。飾り棚はこの位置、とずっと決まっただけで何十年と動かしたことがない、という方も多いのではないのでしょうか？しかしそれは見方を変えると、家具の下や後ろの壁には長年のほこりが溜まっているということです。たまには家具を動かして、壁なども掃除してみましょう。家具の配置を変えるとお部屋の雰囲気も変わって新鮮ですよ。

■バラバラに置かない

家具を置く時に、あちこちに置くと、まとまりのないお部屋になります。背の低い家具はできるだけまとめて置くようにしましょう。背の高い家具は、壁際に置くと圧迫感があります。家具の占有率はお部屋の1/3以内にまとめましょう。

■視線の先を考える

ソファに座った時、視線の先に庭やグリーン鉢物が見えるように置くと、落ち着きます。ダイニングテーブルは、座った時にキッチンシンクが見えないように置く方向を考えましょう。



■風の通り道を作る

壁際に置く時は、家具と壁の間を少し開けて置くと、風の通り道ができて、湿気がこもりません。畳や絨毯のへこみなども時々家具を動かすことによって、気になります。お天気のいい日に動かしてみてください。

今どきのリフォーム事情 ~ 洗面所の床材 ~

一般的に、洗面所の床材の張り替え時期は約10年くらいといわれています。最近では、洗面所の床材にも色々な種類があります。おすすめの床材をいくつかご紹介しましょう。

◆洗面所の代表的な床材は

クッションフロアです。

洗面所には、クッションフロアがよく使われます。最近のクッションフロアは柄の再現が上手にされています。大理石やタイルやテラコッタの柄も触ってみないと分からない程です。床を張り替えるだけでもお部屋の雰囲気も明るく変わるので、リフォームの際には、床も一緒に張り替えるのがおすすめです。



◆コルクのフロアもあります。

変わったものだと、コルクのフロアもあります。洗面所は素足で触れるので、天然素材のコルクは柔らかさやクッション性などでおすすめです。お手入れ面が気になる方には、耐久性が高まる様に表面にウレタン塗装などを行っているコルクフロアもあります。

◆温泉風なら籐や竹はいかがですか？

更に本格的な素材なら、温泉の脱衣室に使われている籐や竹もあります。最近では、タイルの形に仕上げている竹のフロアもあります。ただし、天然の素材なので、その点を理解して使う必要があります。クッションフロア独特のべたつき感が気になる方にはおすすめです。

たのしいこどもLife 遊び方は無限大!

積み木で遊ぼう

ゼロ歳から遊べる積み木。ただ積み重ねるだけのようですが、積み木は無限の力を持っています。



◆色や形を覚える

丸や三角や四角、1歳前後の子供にはまず、形を教えてあげましょう。丸い積み木や赤い積み木ばかり集めたり、四角い積み木だけを選んで積み上げたり。緑と赤、交互に積み重ねたり。積み木には無限の遊び方があります。最初は20ピースくらいで積み木に慣れることから始めましょう。

◆創造力を養う

テレビやゲームのように、与えられるのではなく、積み木は自分から作り出して遊ぶ遊びです。3歳くらいになったら、高く積み上げることの他にも、車の形やおうちの形が作れるようになります。何も無い所から、ひとつひとつ積み重ねながら作っていく創造力が身に付きます。

◆バランス感覚が自然にわかる

積み木はきれいに揃えて高く積まないと、バランスを崩して倒れてしまいます。数ミリでもずれると、だんだんバランスが取れなくなり、崩れてしまいます。「崩れないようにするにはどうしたらいいか?」と、考えながら積み上げていくので、バランス感覚や集中力が自然に身に付きます。

◆意欲を育てる

何も無い所から「何か」を作り出すことのできる積み木は、人間の一番基礎の部分の「意欲」を育てます。将来、意欲のない、指示待ち症候群の大人にならないように、しっかり手で触って、組み立てて、意欲のある、活発な子に育てましょう。

ミニクロワッサン

みんな! ごはんにするよ★

材料【4人分】

- ・冷凍パイシート 3枚
- ・ウイナー 12本
- ・にんじん 1/2本
- ・卵(卵黄) 1コ
- ・水 少々



パイシートは自然解凍し、4等分に切った1枚をナマメにカット。



ウイナーは半分に、にんじんは4cmほどの長さの細切りにする。三角の生地の上にのせてクルクル巻いたら、天板に並べる。



卵黄と水をよく混ぜ、刷毛で表面に塗ったらオープンで焼き目が付くまで焼いてできあがり。